

▶2012年8月 原爆被害者施設「恵の丘」訪問・贈呈



KAKKIN

カンパのお願い



2016年8月 韓国原爆被害者福祉会館入居者の皆さんと

皆さんの
ご支援・ご協力を
お願いします

KAKKINカンパ

1961年に結成以来、人道主義に基づきカンパ活動を展開してきました。この間に寄せられたカンパ金は14億円を超え、国内の被爆者関係施設への健康器材や療養等に必要な費用の贈呈等、また、韓国の原爆被害者には、診療所の建設・医師団の派遣・薬品や健康器材の贈呈等の活動をしてきました。

今年度も、これらの活動推進のために、皆様のご協力をいただきたくお願いいたします。

カンパ活動と活動期間

カンパ活動：任意カンパ

活動期間：**2017年7月～10月**

KAKKINカンパの使途目的

カンパ金は以下の活動推進のために活用します。

- ①被爆者関係施設などへの診療・療養に必要な機器等の贈呈
- ②韓国原爆被害者施設への支援
- ③放射能の人体への影響を研究する団体への支援
- ④長崎平和公園「平和の泉」改修支援
- ⑤核兵器廃絶に向けた活動、他

振込先

ゆうちょ銀行

【口座番号】00140-3-298498

【加入者名】核兵器廃絶・平和建設国民会議

皆さまのカンパ金は、
多くの施設・団体へ医療器具や活動助成金
として贈呈しています。

- ・広島赤十字・原爆病院
- ・広島市
 - （広島原爆養護ホーム）
 - （神田山やすらぎ園）
 - （倉掛のぞみ園）
 - （広島市立舟入病院）
- ・医療法人財団「愛人会」
- ・特別養護老人ホーム「清鈴園」
- ・長崎原子爆弾被害者対策協議会
- ・恵の丘長崎原爆ホーム
- ・社会福祉法人楽老会
- ・長崎原爆資料館
- ・長崎県被爆者手帳友愛会
- ・長崎・ヒバクシャ医療国際協力会
- ・共生会長崎友愛病院
- ・長崎純心大学
- ・三菱長崎病院
- ・佐世保市立総合病院
- ・島根・原爆被害者有福温泉療養研究所
- ・山口・ゆだ苑
- ・大韓赤十字社陝川原爆被害者福祉会館 など（順不同）



核兵器廃絶と世界平和の実現を目指す

KAKKIN

 (核兵器廃絶・平和建設国民会議)

〒105-0014

東京都港区芝2-20-12 友愛会館12階

TEL. 03-3454-3461 FAX. 03-3457-5280

核兵器廃絶と世界平和の実現のために

KAKKINとは

KAKKINは、1961年に、「いかなる国のいかなる理由による核兵器も許さない」とする趣旨に賛同した団体・個人によって結成され、「核兵器廃絶」、「被爆者支援」、「原子力平和利用の推進」を活動の3本柱とし諸活動を推進してきました。

核禁会議は2014年1月に略称をKAKKINに変更し、新たな活動に向けスタートしました。



KAKKINの活動

核兵器廃絶と被爆者支援活動

原爆による被害を受けた広島市と長崎市で毎年平和集会を開催し、核兵器廃絶と平和の尊さを訴えています。また、国内・外で核兵器廃絶の取り組みを進めています。

結成以来、人道的立場から国内の被爆者および韓国の原爆被害者への支援をしてきました。これらの活動は続きます。

総合的エネルギー政策の確立に向けた活動

人類の危機に繋がる地球温暖化の阻止、日本経済の安定的成長、国民生活の持続的な安定をめざし、原子力の平和利用とともに、総合的なエネルギー政策について提言し、活動を推進します。

平和建設に向けた活動

日本を取り巻く情勢は、大変厳しく、国内外との関係改善のための努力は重大であります。平和建設に向けた論議を深め、私たちの活動のあるべき方向を提言し、活動を推進します。

KAKKIN活動への参加団体

日本友愛協会、富士社会教育センター、日本労働会館、ユーアイネット、UAゼンセン、電力総連、基幹労連、日産労連、電機連合、交通労連、三菱自工労組、東芝労組、日立労組、三菱重工労組、IHI労連、凸版労連、基金労組、味の素労組、原子力ユニオン、森林労連、三井造船労連

広島・平和の灯 (ともしび)

1964年、広島平和公園・慰霊碑前に核禁会議の呼びかけによる国民カンパで「平和の灯」を建設し広島市に寄贈しました。この灯は核兵器廃絶の日まで燃え続けます。



長崎・平和の泉

被爆者の霊を慰め、そして絶えることのない水を永遠に注いでいくための「平和の泉」を核禁会議中心のカンパにより、1969年に建設しました。

